

北清協 安全情報

北海道トラック交通共済協同組合
安全推進企画部

今年度多発事故の危険ポイント

構内

対物事故の4割を占める危険エリア

事例① 入庫から出庫まで

- ・ダンプ荷台を上げたまま前進し ケーブルを切断
- ・ブームを格納し忘れ発進し 電線ケーブル切断
- ・ウイング扉を開けたまま車両移動し 屋根へ接触
- ・半開きのシャッターを見誤り そのまま後退し接触
- ・荷卸し後車高が上がり 軒先に接触していることに気が付かず発進し軒下破損
- ・ユニック作業中にやむなく移動した際 上げたままのユニックが門に接触
- ・サイドブレーキを引き忘れ 降車した途端自走してしまい 建物へ接触

○ 慣れた構内ほど緊張感を持つ
緊張感を高めるため『呼称確認』徹底



事例② バック事故

- ・搬入先にバックでつける際 寄りすぎてしまい柵に後退突
- ・前方車がバックしてきたため 自車もバックし道を譲ろうとした際 後ろにいる車に気付かず後退突
- ・構内からバックで道路へ出ようとした際に 走行中の自転車に気付かず接触
- ・シャッターの開く音が聞こえたためバックしたところ開いておらずシャッターを破損

人・もの・車(トラック)の集う場所、
『よしっ』の一声「呼称確認」